



高度先進医療支援センターニュース

第 89 号 2011 年 10 月 12 日

日増しに秋の深まりを感じる、心地よい季節となりました。

今回は「未来創薬・医療イノベーション事業の支援について」等、記載しております。

● 治験責任医師作成書類の入手方法の変更について ●

本学では平成 18 年 7 月より未来創薬・医療イノベーション拠点形成事業（文部科学省 科学技術振興調整費 先端融合領域イノベーション創出拠点の形成プログラム）を行っております。

当該事業は次世代の創薬と先端医療を出口とし、実用的新薬・疾患診断治療技術開発を加速する実践的研究と人材育成のための拠点を形成することを目的としておりますが、具体的には最先端バイオ研究成果を集中・先鋭化し、複合糖質・脂質等の生体関連化合物、翻訳後修飾型タンパク質のデザイン合成、NMR、X 線、フォトンイメージングによる疾患関連タンパク質構造・機能解析など、次世代医薬候補品を連続的に創出できる研究開発体制を整え、大学病院での先端医療への応用に繋げていくために活動しております。

これらの活動をさらに活発化するために平成 23 年 4 月に本院高度先進医療支援センター内に創薬イノベーション支援室を設置して大学病院における医療ニーズ、特にアンメットメディカルニーズの掘り起こしを行っております。

アンメットメディカルニーズの発掘活動の一環としては院内で創薬ネットワークセミナーを既に複数回開催しております。また、医療従事者と研究者が自由に情報交換を行う場としての創薬ネットワーク（SNS）を準備中です。

このような活動が有効な治療法のない患者さんへ新薬を届けるための一助となるように支援を続けていきたいと考えております。

●事務局からのお知らせ●

■IRB開催予定日■

10月18日（火） 15:00 より

■会議室状況■

10月中の水・木・金曜は大変混みあっております。

翌月11月からのご予約も承っておりますので、SDV・アポイント等の

お申込みの際には、お早めにお問い合わせくださいますようお願いいたします。

ホームページ：<http://www2.huhp.hokudai.ac.jp/%7Ectc-w/>

お問い合わせ・配信変更等：電話 011-706-7061

